

大谷9勝目



アストロズ戦に「1番・投手兼指名打者」で先発し、9勝目を挙げたエンゼルス・大谷
＝アナハイム（共同）

野茂以来 4戦連続 2桁奪三振

【アナハイム共同】米大リーグは13日、各地で行われ、エンゼルスの大谷はアナハイムでのアストロズ戦に「1番・投手兼指名打者」で先発し、4試合連続2桁となる12三振を奪うなど6回4安打1失点で、昨季の自己最多に並ぶ9勝目（4敗）を挙げた。

2点三塁打含む2安打

日本選手で4戦連続2桁奪三振は1995年の野茂（ドジャース）以来2人目。防御率は2・38。打者では二回に2点三塁打を放つなど4打数2安打2打点、1得点だった。内容は空振り三振、右翼線三塁打（打点2）、

四球、左前打、空振り三振で、打率は2割5分8厘。チームは7-1で勝ち、連敗を5で止めた。大谷は次に勝利すれば1918年のベーブ・ルース以来の「2桁勝利、2桁本塁打」を達成する。

購読・試読のお申し込みはー

フリーダイヤル 0120-81-8040



発行所

山形新聞社

〒990-8550
山形市旅籠町2-5-12

総合案内 023(622)5271
読者センター 023(622)5666
(平日9時30分～17時30分)

(c)山形新聞社2022

2022年
7月14日
〈木曜日〉

電子
速報版

やましん e聞

特別号外

■やまがた
ニュースオンライン
yamagata-np.jp

■モバイルやましん
yamagata-np.jp
/mobile/



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。